



令和7年度 こども・若者支援の主な取組

＜しずおかこども幸せプランに基づく整理＞

資料5

◆：健康福祉部所管事業
●：他部所管事業
新：令和7年度新規事業



基本理念

すべてのこども・若者の“こえ”をまんなかに、誰もが自分らしく幸せに生きることができる社会の実現

- | | |
|-----|---------------------------------------|
| 方針1 | こども・若者の権利を保障し最善の利益を実現 |
| 方針2 | こども・若者等の意見聴取と施策への反映を実現 |
| 方針3 | こども・若者及び子育て当事者へのライフステージに応じた切れ目ない支援を実現 |

- | | |
|-----|-------------------------------|
| 方針4 | すべてのこども・若者が安心して成長・活躍できる社会を実現 |
| 方針5 | 結婚や出産・子育ての選択ができ希望がかなえられる社会を実現 |

こども施策の展開

第1 ライフステージを通じた施策

- こども・若者が権利の主体であることの社会全体での共有等
- 新たな社会を創造する人材を育むための多様な遊び・学び・体験や活躍できる機会づくり
- こどもや若者への切れ目のない保健・医療の提供
- こどもの貧困対策
- 障害児支援・医療的ケア児等への支援
- 児童虐待防止対策と社会的養護の推進及びヤングケアラーへの支援
- こども・若者の自殺対策、犯罪などからこども・若者を守る取組

主な取組

- ◆こどもの権利擁護環境整備事業（13,700千円）
児童養護施設や里親のもとで暮らす児童の権利擁護のための仕組みを構築＜こども家庭課＞
- 地域日本語教育体制構築事業（25,900千円）
地域日本語教育コーディネーター等による日本語教育体制の整備＜多文化共生課＞
- ◆要保護・要支援等児童対策関連事業（301,059千円）
児童養護施設等の体制強化、未設置であった西部地域に児童家庭支援センターを設置し、県内4か所体制に拡充＜こども家庭課＞
- ◆児童養護施設等整備費助成（205,500千円）
児童養護施設等の施設整備に係る助成を拡充＜こども家庭課＞
- ◆自殺総合対策事業（112,900千円）
相談体制の強化、「こどもの自殺危機対応チーム」の設置新＜障害福祉課＞

第2 ライフステージ別の施策

(1) こどもの誕生前から幼児期まで

- 妊娠前から妊娠期・出産、幼児期までの切れ目のない保健・医療の確保
- 安全・安心な教育・保育による幼児期までのこどもの成長の保障と遊びの充実

主な取組

- ◆不妊治療費(先進医療)助成（104,400千円）
保険診療の生殖補助医療と併用して実施する先進医療に要する費用の助成＜こども未来課＞
- ◆入院中のこどもの家族の付添い等に関する環境改善事業（9,200千円）新
家族が休息するための修繕の実施や物品等の購入支援＜こども未来課＞
- ◆多様な保育推進事業費助成（691,461千円）
- ◆子ども・子育て支援給付費負担金（1,684,000千円のうち一部）
0～2歳児の国保育士配置基準を超える費用を助成保育し、体制を充実＜こども未来課＞

(2) 学童期・思春期

- 安心して過ごし学ぶことのできる質の高い学校教育の推進
- 居場所づくり

主な取組

- A Iアシストツールによる指導プロセスの変革事業（12,000千円）新
デジタル技術の活用による教職員の業務効率化の推進＜特別支援教育課＞
- ◆こどもの居場所応援事業費助成（24,300千円）
寄付金を活用したこどもの居場所助成制度（夏休み開催等）の拡充＜こども家庭課＞

(2) 学童期・思春期



- 小児医療体制、心身の健康等についての情報提供やこころのケアの充実
- 成年年齢を迎える前に必要となる知識に関する情報提供や教育
- いじめ防止と不登校のこどもへの支援
- こどもの主体性が発揮できる学校づくり
- 高校生世代への学びの継続やキャリア形成の支援

主な取組

- ◆聴覚障害児の療育モデル事業（160,000千円）
海外の先進的手法を取り入れた全国初の療育体制の構築＜こども未来課＞
- 不登校対策推進事業（70,705千円）
- バーチャルスクール推進事業（38,839千円）
不登校児童生徒のため、バーチャルスクールを本格運営、市町の校内教育支援センターの設置を促進新＜教育委員会＞

(3) 青年期



- 高等教育の修学支援、高等教育の充実
- 就労支援、雇用と経済的基盤の安定のための取組
- 結婚を希望する方への支援、結婚に伴う新生活への支援
- 悩みや不安を抱える若者やその家族に対する相談体制の充実

主な取組

- しずおかリターン就職支援事業（39,858千円）
ふじのくにパスポート等を活用した情報発信、「静岡Uターン就職サポートセンター」の運営＜労働雇用政策課＞
- ◆ふじのくに出会い応援事業（37,000千円）
「ふじのくに出会いサポートセンター」の運営、企業と連携した婚活イベントの拡充＜こども未来課＞

第3 子育て当事者への支援に関する施策

- 子育てや教育に関する経済的負担の軽減
- 地域子育て支援、家庭教育支援
- 共働き・共育ての推進、男性の家事・子育てへの主体的な参画推進・拡大
- ひとり親家庭への支援

主な取組

- ◆こども医療費助成（2,438,000千円）
18歳までのこどもの医療費を助成し、経済的負担を軽減＜こども未来課＞
- ◆男性育児休業長期取得促進事業費助成（24,000千円）
男性育児休業の取得促進による共育て推進に向けた取組の拡充＜こども政策課＞

こども施策を推進するために必要な事項

第1 こども・若者の社会参画・意見反映

- 社会参画や意見表明の機会の充実
- 多様な声を施策に反映させる工夫

主な取組

- ◆こども・若者意見反映推進事業（12,400千円）
「こえのもしずおか」の全庁統一的・市町連携による意見聴取・施策反映の仕組みの構築新、こども・若者の提案事業の実施新＜こども政策課＞

第2 こども施策の共通の基盤となる取組

- 支援体制の構築・強化
- 社会全体で、未来を担うこども・若者と子育て家庭を応援するための意識改革・情報発信

主な取組

- ◆ふじのくに少子化突破戦略の新・羅針盤改訂事業（7,000千円）新
ふじのくに少子化突破戦略の新羅針盤を改訂し、市町と連携した少子化対策を強化＜こども政策課＞

第1 ライフステージを通じた施策

1 こども・若者が権利の主体であることの社会全体での共有等

✓ 人権を尊重する教育の推進

- 自己肯定感の向上、多様性の理解促進、いじめ防止教育等
- 非認知能力の育成のための、「人間関係づくりプログラム」の活用促進

2 新たな社会を創造する人材を育むための多様な遊び・学び・体験や活躍できる機会づくり

✓ 学校教育における主体的な学びの推進

- 探究的な学びの推進、アントレプレナーシップ、SDGs教育等
- グローバル人材育成の強化（探究を伴う留学の推進等）

✓ 外国につながるこどもへの教育支援

- 加配教員や、日本語教育コーディネーターの派遣等による外国人児童生徒への支援の充実
- 外国人相談員の派遣等の就学案内による「静岡県不就学ゼロ」への取組推進



日本語学習講座

5 障害児支援・医療的ケア児等への支援

✓ 特別支援教育の充実

- インクルーシブ教育システムの理念に基づく、共生・共育の推進
- AIを活用した授業づくりアシストツールの開発による特別支援教育の充実
- 医療的ケア児への就学支援の充実

7 こども・若者の自殺対策、犯罪などからこども・若者を守る取組

✓ 相談・支援体制の充実

- SOSの出し方に関する教育等の推進
- 相談・支援機関相互の連携強化



はなそっと

なやみ相談なび(県HP)

第2 ライフステージ別の施策 青年期

(4) 悩みや不安を抱える若者やその家族に対する相談体制の充実

第2 ライフステージ別の施策

(1) 安心して過ごし学ぶことのできる質の高い学校教育の推進

✓ 教育DXの推進による学びの充実

- クラウドサービスやAIの活用等による校務の効率化

✓ 多忙化解消による児童生徒に向き合う時間の確保

- 小1ギャップ解消のための支援員の配置拡充
- 県立学校における総務事務の集中処理組織の設置準備

(2) 居場所づくり

✓ 地域全体でこどもを育む環境の整備

- 地域学校協働活動及び放課後子供教室の設置促進

(5) いじめ防止と不登校のこどもへの支援

✓ 不登校のこどもの支援

- 不登校児童生徒を対象としたバーチャルスクールの設置、フリースクール等との連携



水色エリアにいる人だけでグループ会話ができます。

✓ いじめ・不登校等の未然防止

- スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置拡充

バーチャルスクール

(6) こどもの主体性が発揮できる学校づくり

✓ 教職員の不祥事根絶

- 研修コンテンツの活用、通報・相談対応体制の充実

(7) 高校生世代への学びの継続やキャリア形成の支援

✓ キャリア教育の充実等

- インターンシップ等による勤労観・職業観の育成
- 課題に応じた支援につなげるための指導・相談体制の充実

✓ こどもから若者まで切れ目ない支援体制の構築

- 「子ども若者相談センター」を開設し相談支援体制の充実